

キャラクター名

プレイヤー名

叶山猿楽

シンドローム	エグザイル		ワークス	UGNエージェントC	カヴァー	
	エグザイル					
オプション			年齢	-	性別	-
覚醒	生誕	衝動	解放		初期侵食率	42%
出自			経験	邂逅		

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	37
肉体	4	0	0		4	8	行動値	5
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	5
精神	0	1	0			1	戦闘移動	10
社会	2	0	0			2	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			R C	1		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転：			芸術：			知識：	2		情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲：	0	合計回避：	0
		ロイス			
		対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス消費
		墮落之印	P	N	
		墮楽 姫百合	P	N	
		蜥蜴	P	N	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
		最大財産P:	6	残り財産P:	

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
コンセントレイト	3	2					-	
効果：								
異形の祭典	3	3	メジャー	-	[Lv+1]	対決	-	
効果：攻撃の対象を[Lv+1]体する。								
伸縮腕	5	2	メジャー	視界	-	対決	-	
効果：射程を【視界】に。判定ダイスを-[3-Lv]する								
怒涛の大蛇	1	4	メジャー	視界	シーン[選択]		リミット	
効果：組み合わせた白兵攻撃をシーン[選択]にする								
骨の剣	5	3	マイナー				-	
効果：素手白兵変換。攻撃力[LV×2+5] 命中[-1]								
死招きの爪	5	3	マイナー				リミット	
効果：+[Lv*5]する。シーン間他武器装備不可。								
異形の絶技	4	4	メジャー				80%	
効果：組み合わせた攻撃に+[Lv]Dする。HP3点消費								
命の鎧	5	4	セット	至近	自身	自動	ピュア	
効果：シーン間、装甲【+肉体】。及び【肉体】判定の達成値に+ [Lv*3] する。								
ブレインハック	1	10	メジャー	至近	単体	対決	-	
効果：組み合わせ攻撃の命中時に憎悪を与える。憎悪対象は選べる								
形状変化:剛	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果：シーン間【攻撃力】を+[Lv*2]する。								
形状変化:速	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果：シーン間【行動値】を+[Lv*3]する。								
異形の身体に愛を込めて	1	基本7	常時	-	-		Dロイス	
効果：所持している『形状変化：O』×1Dダメージ増加+命中判定ダイス×2個								
妖開放	1	1d10	セット	至近	自身	自動	Dロイス	
効果：C-1（下限5） 暴走付与								

PC悪魔合体  
イメソソン開示することで筋を通す  
それがオタクStyle  
【https://youtu.be/dYzgZVhiqmU?si=qM3xJuXXQ0FNYKQB】

叶山猿楽  
よみ:かのやまえんがく  
猿楽、本来は[さるがく]と読むが彼の名はえんがくと読む。  
散楽として奈良時代に伝わり平安の頃には猿楽と呼ばれるようになり、民衆に親しまれる芸能となったという。  
元は雅楽と同じく朝廷に保護される文化であり神事としても扱われていたようだが、庶民に広まるようになりその内容は馬鹿らしい物真似如きであったりと庶民でも楽しめるものにもなった。  
後に室町から能楽と呼ばれるようになる。  
伝統芸能の一つ。

常に黒い笠、能面を付け素顔を隠している事が多い。  
翁面/黒色尉、小面、般若面…よく見る面はこれらである。  
人前に猿楽として相対する時には大抵この面を付けている。  
その面により気性や性格も少しずつ変わっており捉えようによっては多重人格とも読み取れるような行動をする人物。  
人格と呼べるものは一つであるが、仮面のように付け替えることが出来るというのが正しい。  
新たに演じることで面を増やすことも出来る。  
史実では猿楽は庶民中心の文化と伝わっているが、猿楽の場合は宮中で祈禱や呪師によって執り行われる神事の一つとして芸を披露する事のほうが多い。もちろん、庶民向けの大衆演芸も行うが。

叶山猿楽

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

[illegible][illegible][illegible]